

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

脳腫瘍治療後の小児 GHD（成長ホルモン分泌不全症）における GH（成長ホルモン）初期投与量の減量の要否に関連する因子の検討

1. 研究の対象

2016 年 4 月～2023 年 9 月に当院で成長ホルモン補充療法を開始した脳腫瘍治療後の方

2. 研究目的・方法・研究期間

成長ホルモン補充療法（GHRT）の初期に合併する有害事象として、頭蓋内圧亢進（頭痛、嘔吐）、浮腫、関節痛が知られている。成人の成長ホルモン分泌不全症（GHD）では少量での GHRT 開始が推奨されているが、小児では一般的ではない。当院では脳腫瘍治療後の小児 GHD において、GHRT 開始初期の有害事象のため成長ホルモン（GH）の減量を要した症例を複数経験している。脳腫瘍治療後の小児 GHD において、GH 初期投与量の減量の要否に関連する因子について検討することで、GHRT をより慎重に行うべき患者群の同定に役立つと考えられる。

研究方法：研究対象を GH 減量の要否の歴で 2 群に分け、診療録より後述の情報を抽出し、群間差の有無について統計学的解析を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、年齢、脳腫瘍に関連した手術、抗がん剤、放射線治療の治療歴、内分泌学的合併症の有無、GHRT 開始時の年齢、身長、体重、肥満度、GH 用量、有害事象の発生状況、検査結果（頭部 MRI 検査や血液検査結果等） 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先（研究責任者）までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 内分泌代謝科 担当者名 福田 太郎

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513